



```
Function 消費税 ( 金額 As Long, 税込 As String) As Long
  If 税込 = " 込 " Then
    消費税 = 0
  Else
    消費税 = 金額 * 0.1
  End If
End Function
```

引数を増やす時はどうする？

小数点に対応した型は？

```
Sub 消費税説明 ()
  Application.MacroOptions _
    Macro:=" 消費税 ", _
    Description:=" 消費税を出します ", _
    Category:=" 財務 "
End Sub
```

```
Function イニシャル ( ローマ字 As String) As String
  Dim p As Variant
  Dim y As Variant
  p = split( ローマ字 , " ")
  For Each y In p
    イニシャル = イニシャル & Left(y, 1)
  Next y
End Function
```

Left 関数とは？

```
Sub イニシャル説明 ()
  Application.MacroOptions _
    Macro:=" イニシャル ", _
    Description:=" 名前のイニシャルを出します ", _
    Category:=" 文字列操作 "
End Sub
```

練習問題 99_1

コードを作成してみましょう！



YouTube 第 99 回
vba99_before.xlsx

- ① ユーザー関数を作成しよう
ユーザー関数名「平均寿命」、引数名「年齢」
Sheet5 の C2 番地に平均寿命までの年を出す

- 平均寿命を 80 才とする
- ※80 歳を超えた場合は 0(ゼロ)

関数の挿入ダイアログボックス

- 説明→平均寿命まで何年か？
- カテゴリー→「数学 / 三角」

- ② 作成した C2 番地の関数を
C8 番地までコピーしましょう！

	A	B	C
1	名前	年齢	平均寿命まで
2	山田 太郎	31	49
3	田中 花子	51	29
4	鈴木 健太	85	0
5	高橋 みゆき	19	61
6	佐藤 光男	91	0
7	伊藤 美佳	22	58
8	渡辺 健一	87	0

完成見本

練習問題 99_2

コードを作成してみましょう！

- ① ユーザー関数を作成しよう
ユーザー関数名「都道府県」、引数名「県庁所在地」
Sheet3 の B2 番地に都道府県と市町村を出す

- 「,」で分割後、右から文字 1 文字分を取得
- ヒント：右から文字を取得→Right 関数

関数の挿入ダイアログボックス

- 説明→都道府県と市町村を出します
- カテゴリー→「文字列操作」

- ② 作成した B2 番地の関数を
B8 番地までコピーしましょう！

	A	B	C
1	県庁所在地	都道府県と市町村	
2	北海道,札幌市	道市	
3	青森県,青森市	縣市	
4	岩手県,盛岡市	縣市	
5	東京都,新宿区	都区	
6	京都府,京都市	府市	
7	大阪府,大阪市	府市	
8	沖縄県,那覇市	縣市	

完成見本

模範解答は次回 100 回に記載予定！



'98_1 模範解答

```
-----  
Function 敬称 (名前 As String)  
    敬称 = 名前 & "様"  
End Function  
-----
```

```
Sub 敬称説明 ()  
    Application.MacroOptions _  
        Macro:=" 敬称 ", _  
        Description:=" 名前に敬称を付けます ", _  
        Category:=" 文字列操作 "  
End Sub
```

'98_2 模範解答

```
-----  
Function 平均寿命 (年齢 As Integer)  
    平均寿命 = 80 - 年齢  
End Function  
-----
```

```
Sub 平均寿命の説明 ()  
    Application.MacroOptions _  
        Macro:=" 平均寿命 ", _  
        Description:=" 平均寿命 (80 才) まで年を出します ", _  
        Category:=" 数学 / 三角 "  
End Sub  
-----
```